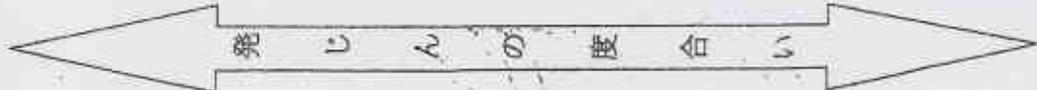


高い



低い

レベル	作業の種類	発じん性	必要な対策	具体的な使用箇所の例	石綿含有建材等の特徴	呼吸用保護具
レベル1	石綿含有吹付けはじの除去作業	著しく高い	著しく発じん量が多い作業で、作業場所の隔離や高濃度の粉じん量に対応した防じんマスク、保護衣を適切に使用するなど、厳重なばく露防止対策が必要なレベル	① 建築基準法の耐火建築物(3階建以上の鉄骨構造の建築物、床面積の合計が200㎡以上の鉄骨構造の建築物等)などのはり、柱等に、石綿とセメントの合剤を吹付けて所定の被膜を形成させ、耐火被膜用として使われている。昭和38年頃から昭和50年初頭までの建築物に多い。 ② 特に柱、エレベータ周りでは、昭和63年頃まで、石綿含有吹付け材が使用されている場合がある。 ビルの機械室、ボイラ室等の天井、壁、またはビル以外の建築物(体育館、講堂、温泉の建物、工場、学校等)の天井、壁に、石綿とセメントの合剤を吹付けて所定の被膜を形成させる。言、結露防止(断熱用)として使われている。昭和31年頃から昭和50年初頭までの建築物に多い。	レベル1の「吹付け材」に関しては、吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウールの代替材料として吹付けロックウールがあり、また編式石綿含有吹付けロックウール中の石綿の代わりにセピオライト(繊維状の酸マグネシウム)などが使用されている場合があるので、留意する必要がある。また、石綿含有の吹付け材としては、パーライト吹付け、パーキユライト吹付け(黄色) (商品名:ソノライト) があることに留意すること。	① 全面形のプレッシャデマント複合式エアラインマスク ② ①区分の呼吸用保護具又は全面形のプレッシャデマント形エアラインマスク ③ ①、②区分の呼吸用保護具又は面体形及びフード形の電動ファン付き呼吸用保護具、送気マスク(一定流量形エアラインマスク、送風機形ホースマスク) ④ ①、②、③区分の呼吸用保護具又は全面形の取替え式防じんマスク(粒子捕集効率99.9%以上(RL3,RS3))
レベル2	石綿を含有する保温材、断熱材、耐火被覆材などの除去作業	高い	比重が低く、発じんしやすい製品の除去作業であり、レベル1に準じて高いばく露防止対策が必要なレベル	① ポイラ本体およびその配管、空調ダクト等の保温材料として、石綿保温材料、石綿含有けい酸カルシウム保温材料等を張り付けている。 ② 建築物の柱、はり、壁等に耐火被覆材として、石綿耐火被覆板、石綿含有けい酸カルシウム板第二種を張り付けている。 ③ 断熱材として、屋根用折板断熱材、煙突用断熱材を使用している。	レベル2「保温材料」(アモサイト、クロシドライト)に関しては、代替繊維として、ロックウール保温材料、グラスウール保温材料があり、また、けい酸カルシウム保温材料の場合はガラス繊維、バルブとなっている。同様の「耐火被覆板」(アモサイト、クリソタイル)に関しては、石綿が含有していない材料の密度も同程度であり、判別できない場合は、原則として分析調査を行う。なお、石綿が含有していないものは、ガラス繊維等を使用している。また、「断熱材」に関しては、屋根用折板(クリソタイル)および煙突用(アモサイト)の場合は石綿の含有率が80%以上と高く、また、その代替繊維はガラス繊維等である。	④ ①、②、③区分の呼吸用保護具又は全面形の取替え式防じんマスク(粒子捕集効率99.9%以上(RL3,RS3)) ⑤ ①、②、③、④区分の呼吸用保護具又は全面形の取替え式防じんマスク(粒子捕集効率99.9%以上(RL3,RS3))
レベル3	レベル1、レベル2以外の含有建材(例えば成形板など)の除去作業	比較的低い	発じん性が比較的低い作業で、破砕、切断等の作業においては発じんを伴うため、編式作業を原則とし、発じんレベルに応じた防じんマスクを必要とするレベル	レベル3の「成形板その他」に関しては、各種あり、かつ表面化粧している場合もあるので判別ができない場合は原則として分析調査を行う。なお、平成元年以降に生産された石綿含有建材には、一枚一枚の建材の裏面に石綿(asbestos)を含有している意味で「a」マーク表示がされているので確認すること。	⑤ ①、②、③、④区分の呼吸用保護具又は全面形の取り替え式防じんマスク(粒子捕集効率99.9%以上(RL3,RS3))	